

(1) 千葉市美術館
令和4年度事業報告書

1 基本的事項

通年開館を実施し、市民サービスの向上に努めました。また、職員の配置及び緊急連絡体制・個人情報保護、情報公開、文書管理、再委託業務についても適正に実施しました。

2 企画提案業務の実施

(1) 美術品等の収集・保存・管理に関する業務

ア 収集活動

3つの収集方針を尊重しながら、作品収集が活発に行われるように調査研究と情報収集を継続し、所蔵者に、当面は寄贈・寄託を積極的に働きかけました。購入については、所管課と今後の見通しについて検討しました。(令和4年度に購入した作品はありませんでした。) 収集の個別の分野については、以下のとおりです。(収集審査会 令和4年12月19日開催)

(寄贈及び購入作品)

区分	令和4年度収集件数	延べ収集件数
千葉市を中心とした房総ゆかりの作家及び作品	16件	646件
日本文化を形成する近世以降の美術品	18件	1,266件
現代美術(その他)	13件	533件
計	47件	2,445件

(寄託作品)

区分	令和4年度寄託作品件数	令和4年度寄託解除件数	総寄託作品件数
千葉市を中心とした房総ゆかりの作家及び作品	16件	5件	130件
日本文化を形成する近世以降の美術品	8件	7件	778件
現代美術(その他)	44件	0件	291件
計	68件	12件	1,199件

※国有品の無償貸与1件を除く

総じて、所管課と協議・連携し、すぐれた美術品の収集に努め、より充実したコレクションの形成を図りました。

イ 保存・管理

(ア) 日々の管理

作品については、文化財 IPM (総合的有害生物管理) にもとづき、収蔵庫・展示室の各部屋の適正な温湿度を保つなど良好な環境で収蔵庫に保管しました。作品の安全な取り扱いに

留意し、適正に管理しました。展示室の朝夕の開閉を学芸員が行い、展示作品に異常や劣化がないか確認しました。

(イ) 盗難・損壊防止

展示品の盗難・損壊防止のため、展覧会会期中及び清掃中に監視員を置きました。また展示にあたっては、作品を適宜固定するなど盗難・損壊防止のための適切な展示方法、安全な作品の扱いに留意して作業を行いました。

(ウ) 作品の館外貸出し

展覧会の意義が高く、作品の取り扱い、管理環境、安全性について適正かどうか、作品の状態に問題はないかを総合的に判断して、作品の館外貸出しを行いました。貸出・返却時には双方の学芸員が立ち会い、作品に異常がないか確認しました。

貸出	14 件・255 点
返却	11 件・251 点

※件数は本年度中の貸出返却立ち会い件数、点数は貸出返却作品数

(エ) 収蔵品のデータ管理

令和4年度収集作品の新規データ登録、出品履歴、データの修正、画像の新規登録などを行い、デジタルアーカイブの構築に努めました。

特に、国の地方創生臨時交付金を得て、収蔵品管理システムとホームページの改修及び写真撮影を行い、千葉市美術館ウェブサイト新たに所蔵品検索ができるデータベースの公開への準備をしました。

(オ) 燻蒸

	実施日
燻蒸作業	10/11～10/13 実施
燻蒸庫保守点検	3/9 実施

ウ 作品の確認

計画的に現品確認を行っています。本年度は浮世絵と近代版画を中心に、現品確認（棚卸し）を進めました。

エ 修復計画

(所蔵作品の修復・マット装・写真撮影)

修 復	千葉市を中心とした房総ゆかりの作家及び作品	3 点
	日本文化を形成する近世以降の美術品	0 点
	現代美術・その他	2 点
	計	5 点
額装及びマット装	千葉市を中心とした房総ゆかりの作家及び作品	7 点

	日本文化を形成する近世以降の美術品	0 点
	現代美術・その他	12 点
	計	19 点
写真撮影	千葉市を中心とした房総ゆかりの作家及び作品	225 点
	日本文化を形成する近世以降の美術品	1896 点
	現代美術・その他	390 点
	計	2,511 点
写真の画像デジタル化		1,772 点

(2) 展覧会の開催に関する業務

個性的で充実した内容の企画展示を行うことが美術館の基本事業であるという観点から、9本の企画展（コレクションによるテーマ展を含む）を開催しました。また、常設展示室においては毎月展示替えを行い、12本の常設展（コレクション展）によって常に千葉市美術館コレクションを新鮮に鑑賞できるようにしました。収蔵品などの調査研究の成果を生かした企画性の高い展示によって、幅広い美術品をより広く深く鑑賞する機会を提供しました。

【企画展】

企画展名	生誕 100 年 清水九兵衛/六兵衛
期 間	令和 4 年 4 月 13 日（水）～7 月 3 日（日）78 日間
主 催	千葉市美術館、京都国立近代美術館
巡回先	京都国立近代美術館
内 容	生誕 100 年を記念して、彫刻と陶芸という二つの表現領域で活躍した清水九兵衛／六兵衛（1922-2006）の初めてとなる回顧展を開催しました。清水の九兵衛以前の陶芸作品、九兵衛としての彫刻作品、七代六兵衛としての陶芸作品のほか、清水自身が撮影した写真作品、彫刻制作のための図面やマケットなど、約 170 件の作品および関連資料を通じて、立体造形作家としての生涯を回顧しました。
入場者数	有料 2,986 人 無料 3,904 人 小計 6,890 人
観覧料	一般 1,200(960)円 大学生 700(560)円 *（ ）内は前売り、および市内在住 65 歳以上の料金 *小・中学生、高校生は無料

（※無料は友の会会員入場者数を含む 以下同様）

企画展名	とある美術館の夏休み
期 間	令和 4 年 7 月 16 日（土）～9 月 4 日（日）48 日間
主 催	千葉市美術館

巡回先	なし
内 容	“美術館をときほぐす” “作品と出会い直す” “日常で表現する” という 3 つのテーマのもと、現代美術家やクリエイターなどの作品と、彼らが選んだ千葉市美術館の所蔵作品を展示しました。伊藤若冲、田中一村、河原温、杉本博司などの所蔵作品を、現代美術家、編集者、デザイナー、雑貨店などさまざまな表現者たちの目を通して紹介しました。
入場者数	有料 2,913 人 無料 3,639 人 小計 6,552 人
観覧料	一般 1,200(960)円 大学生 700(560)円 * ()内は前売り、および市内在住 65 歳以上の料金 * 小・中学生、高校生は無料

企画展名	新版画 進化系 UKIYO-E の美
期 間	令和 4 年 9 月 14 日 (水) ~11 月 3 日 (木・祝) 49 日間
主 催	千葉市美術館、日本経済新聞社
巡回先	日本橋高島屋 S.C.、大阪高島屋、山口県立萩美術館・浦上記念館
内 容	「千葉市美術館所蔵 新版画 進化系 UKIYO-E の美」は、千葉市美術館の新版画コレクションを紹介する展覧会でした。令和 3 年度から 4 年度にかけて全国を巡回した展覧会を当館でも展示したものです。当館では、新版画の先駆的存在とも言えるヘレン・ハイドやバーサ・ラムらの作品をあわせて展示することにより、新版画が創始されたひとつの背景を示し、内容に広がりを持たせることを試みました。
入場者数	有料 8,326 人 無料 5,246 人 小計 13,572 人
観覧料	一般 1,200(960)円 大学生 700(560)円 * ()内は前売り、および市内在住 65 歳以上の料金 * 小・中学生、高校生は無料

企画展名	ブラチスラバ世界絵本原画展 絵本でひらくアジアの扉-日本と韓国のいま
期 間	令和 4 年 11 月 12 日 (土) ~12 月 25 日 (日) 42 日間
主 催	千葉市美術館、朝日新聞社
巡回先	東大阪市民美術センター、足利市立美術館、うらわ美術館、新潟市新津美術館

内 容	「ブラチスラバ世界絵本原画展 (BIB)」は、スロバキア共和国の首都で 2 年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクールです。本展覧会では、2021 年 10 月から翌年 1 月にかけて現地で開催された BIB 2021 (第 28 回展) に、日本代表として参加した 15 名の作家の絵本と原画作品を中心に紹介するとともに、日本をはじめとするアジア諸国と BIB との関わりに焦点をあてた特集展示を、近年発表された日韓の作品を中心にしていきました。
入場者数	有料 2,084 人 無料 2,790 人 合計 4,874 人
観覧料	一般 1,000(800)円 大学生 700(560)円 * ()内は前売り、および市内在住 65 歳以上の料金 * 小・中学生、高校生は無料

企画展名	新収蔵作品展-現代美術の作品を中心に
期 間	令和 4 年 11 月 12 日 (土) ~12 月 25 日 (日) 53 日間
主 催	千葉県美術館
巡 回 先	なし
内 容	新収蔵作品展として近年に収集した作品を紹介しました。 第 1 部として本展では収集方針である「千葉市を中心とした房総ゆかりの作家・作品」と「1945 年以降の現代美術」から、2021 年に市内で開催された「CHIBA FOTO」(主催:千の葉の芸術祭実行委員会)や、国内外を巡回した「ウィンター・ガーデン:日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」(主催:国際交流基金)の出品作をはじめとする現代美術のコレクションを展示しました。
総入場者数	有料 165 人 無料 4,808 人 合計 4,973 人
観覧料	一般 500(400)円 大学生 400(320)円 * ()内は前売り、および市内在住 65 歳以上の料金 * 小・中学生、高校生は無料 * 「ブラチスラバ世界絵本原画展」観覧者は無料

企画展名	没後 200 年 亜欧堂田善 江戸の洋風画家・創造の軌跡
期 間	令和 5 年 1 月 13 日 (金) ~2 月 26 日 (日) 43 日間
主 催	千葉県美術館、東京新聞
巡 回 先	福島県立美術館
内 容	江戸時代後期に活躍した洋風画家、亜欧堂田善 (あおうどうでんぜん・1748 ~1822) は、現在の福島県須賀川市に生まれ、47 歳の時に白河藩主松平定信の

	<p>命を受け、腐食銅版画技法を習得した遅咲きの画人です。最先端の西洋画法と斬新な視点による江戸名所シリーズや、《浅間山図屏風》(重要文化財)に代表される肉筆の油彩画にも意欲的に取り組み、洋風画史上に輝く傑作を多く世に送り出しました。</p> <p>本展では、現在知られる銅版画約 140 点を網羅的に紹介するとともに、肉筆の洋風画の代表作、谷文晁・司馬江漢・鋏形蕙斎といった同時代絵師の作品、田善の参照した西洋版画や弟子の作品まで、約 250 点を一堂に集め、謎に包まれたその画業を改めて検証しました。</p>
入場者数	有料 6,681 人 無料 4,136 人 合計 10,817 人
観覧料	<p>一般 1,200(960)円 大学生 700(560)円</p> <p>* ()内は前売り、および市内在住 65 歳以上の料金</p> <p>* 小・中学生、高校生は無料</p>

企画展名	新収蔵作品展-江戸絵画を中心に
期 間	令和 5 年 1 月 13 日 (金) ~ 2 月 26 日 (日) 43 日間
主 催	千葉県美術館
巡 回 先	なし
内 容	<p>新収蔵作品展として近年に収集した作品を紹介しました。</p> <p>第 2 部として本展では、令和 2 年度に受贈した江戸時代絵画・版画を中心に、近代絵画を加え一部寄託作品を交え、「浮世絵師・溪斎英泉の版画」「谷文晁と関東文人画」「高森碎巖と石井林響」「近代版画 石渡江逸、日和崎尊夫」のテーマを設けて展観しました。</p>
入場者数	有料 25 人 無料 10,817 人 合計 10,842 人
観覧料	<p>一般 500(400)円 大学生 400(320)円</p> <p>* ()内は前売り、および市内在住 65 歳以上</p> <p>* 小・中学生、高校生は無料</p> <p>* 「没後 200 年亜欧堂田善 江戸の洋風画家・創造の軌跡」観覧者は無料</p>

企画展名	第 54 回千葉市民美術展覧会
期 間	令和 5 年 3 月 4 日 (金) ~ 3 月 24 日 (日) 20 日間
主 催	千葉県美術協会、千葉県文化連盟、共催：千葉県美術館
内 容	市民から公募した作品及び千葉県美術協会会員の作品約 700 点を 7 部門に分けて展示しました。
入場者数	10,722 人
観覧料	無料

企画展名	コレクション展 「房総ゆかりの作家たち 特集展示：無縁寺心澄」
期 間	令和5年3月4日（土）～3月24日（金） 20日間
主 催	千葉県美術館
巡 回 先	なし
内 容	<p>第54回千葉市民美術展覧会の開催にあわせ、千葉県美術館の所蔵作品の中から、無縁寺心澄（1905-45）の作品をご紹介します。</p> <p>無縁寺は大正末から昭和戦前期にかけて、千葉市で水彩画やテンペラ画を制作していた画家です。千葉市内を中心に房総を描いた風景画が多く、1945年の空襲で焼失する以前の街並みの記憶を今に伝える貴重な資料にもなっています。帝国美術院展（帝展）に入選する実力を持ち、千葉県内の美術振興にも積極的に取り組んだ無縁寺の画業をご紹介します。</p>
入場者数	2,336人
観覧料	無料

【常設展】

常設展名	千葉県美術館コレクション選【12】	
期 間	令和4年3月8日（火）～4月3日（日）27日間 （当年度該当期間 4月1日（金）～4月3日（日）の3日間）	
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉	布施コレクション ～版画の楽しみ
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	花づくし 特集 書一第二のジャポニズム
	〈現代美術〉	特集 書一第二のジャポニズム
入場者数	有料 103人 無料 99人 小計 202人	
観覧料	一般 300円 大学生 220円 ＊小・中学生、高校生は無料 ＊企画展観覧の方は無料	

常設展名	千葉県美術館コレクション選【1】	
期 間	令和4年4月6日（火）～5月1日（日） 26日間	
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉	特集 椿 貞雄
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	「清水九兵衛/六兵衛展」関連企画 近代京都画壇の俊英たち

		京焼と図案 京阪ゆかりの浮世絵 京都を描いた近代版画
	〈現代美術〉	特集 小清水漸＋八木正
入場者数	有料 309人 無料 1,904人 小計 2,213人	
観覧料	一般 300円 大学生 220円 *小・中学生、高校生は無料 *企画展観覧の方は無料	

常設展名	千葉市美術館コレクション選【2】	
期 間	令和4年5月3日(火)～6月5日(日) 34日間	
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉	特集 椿 貞雄
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	「清水九兵衛/六兵衛展」関連企画 近代京都画壇の俊英たち 京焼と図案 上方絵 京都ゆかりの近代版画
	〈現代美術〉	特集 小清水漸＋八木正
入場者数	有料 514人 無料 3,054人 小計 3,568人	
観覧料	一般 300円 大学生 220円 *小・中学生、高校生は無料 *企画展観覧の方は無料	

常設展名	千葉市美術館コレクション選【3】	
期 間	令和4年6月7日(火)～7月3日(日) 27日間	
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉	特集 田中一村 新収蔵作品を中心に
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	文人画 大雅と竹田 旅を描く 絵と文字
	〈現代美術〉	特集 小清水漸＋八木正
入場者数	有料 492人 無料 3,973人 小計 4,465人	
観覧料	一般 300円 大学生 220円 *小・中学生、高校生は無料 *企画展観覧の方は無料	

常設展名	千葉県美術館コレクション選【4】	
期 間	令和4年7月6日（水）～7月31日（日） 26日間	
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉	特集 田中一村 新収蔵作品を中心に
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	歌麿とその周辺 特集 橋口五葉
	〈現代美術〉	特集 秋岡美帆
入場者数	有料 417人 無料 2,511人 小計 2,928人	
観覧料	一般 300円 大学生 220円 *小・中学生、高校生は無料 *企画展観覧の方は無料	

常設展名	千葉県美術館コレクション選【5】	
期 間	令和4年8月2日（火）～9月4日（日） 34日間	
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉	特集 南桂子 ～浜口陽三とともに
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	鳥尽し・虫尽し 特集 小原古邨（1）
	〈現代美術〉	特集 秋岡美帆
入場者数	有料 351人 無料 5,384人 小計 5,735人	
観覧料	一般 300円 大学生 220円 *小・中学生、高校生は無料 *企画展観覧の方は無料	

常設展名	千葉県美術館コレクション選【6】	
期 間	令和4年9月6日（火）～10月2日（日） 27日間	
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉	特集 南桂子 ～浜口陽三とともに
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	鳥尽し・虫尽し 特集 小原古邨（2）
	〈現代美術〉	特集 秋岡美帆
入場者数	有料 318人 無料 4,264人 小計 4,582人	

常設展名	千葉県美術館コレクション選【7】	
------	------------------	--

期 間	令和4年10月5日（水）～11月6日（日）33日間	
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉	特集 板倉鼎
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	肉筆浮世絵の美人 特集 溪斎英泉 特集 山本昇雲
	〈現代美術〉	特集 李 禹煥
入場者数	有料 253人 無料 10,440人 小計 10,693人	
観覧料	一般 300円 大学生 220円 *小・中学生、高校生は無料 *企画展観覧の方は無料	

常設展名	千葉県美術館コレクション選【8】	
期 間	令和4年11月8日（火）～12月4日（日）27日間	
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉	特集 板倉鼎
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	三国志と武者絵の世界 特集 大近松全集
	〈現代美術〉	特集 李 禹煥
入場者数	有料 265人 無料 2,881人 合計 3,146人	
観覧料	一般 300円 大学生 220円 *小・中学生、高校生は無料 *企画展観覧の方は無料	

常設展名	千葉県美術館コレクション選【9】	
期 間	令和4年12月6日（火）～12月25日（日）20日間	
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉	特集 板倉鼎
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	浮世絵 市川団十郎を中心とした役者絵 近代版画 舞台・役者絵
	〈現代美術〉	特集 李 禹煥
入場者数	有料 129人 無料 3,161人 合計 3,290人	
観覧料	一般 300円 大学生 220円 *小・中学生、高校生は無料 *企画展観覧の方は無料	

常設展名	千葉市美術館コレクション選【10】	
期 間	令和5年1月4日（水）～2月5日（日）33日間	
内 容		新年を寿ぐ
	〈房総ゆかりの作家・作品〉	房総ゆかりの作家による銅版画
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	特集 亜欧堂田善とその時代－異国の風 特集 モーティマー・メンペス
	〈現代美術〉	特集 若林 奮
入場者数	有料 328人 無料 4,578人 合計 4,906人	
観覧料	一般 300円 大学生 220円 *小・中学生、高校生、県内在住65歳以上の方は無料 *企画展観覧の方は無料	

常設展名	千葉市美術館コレクション選【11】	
期 間	令和5年2月7日（火）～3月5日（日）27日間	
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉	房総ゆかりの作家による銅版画
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	特集 亜欧堂田善とその時代－異国の風 近代の銅版画
	〈現代美術〉	特集 若林 奮
入場者数	有料 269人 無料 7,787人 合計 8,056人	
観覧料	一般 300円 大学生 220円 *小・中学生、高校生、県内在住65歳以上の方は無料	

常設展名	千葉市美術館コレクション選【12】	
期 間	令和5年3月7日（火）～4月2日（日）27日間 （当年度該当期間 3月7日（火）～3月31日（日）25日間）	
内 容	〈房総ゆかりの作家・作品〉	特集 遠藤健郎 市役所物語
	〈近世・近代の日本絵画と版画〉	江戸絵画の技法 浮世絵版画の技法 山本鼎とその周辺－創作版画のはじまり
	〈現代美術〉	特集 若林 奮
入場者数	有料 423人 無料 627人 小計 1,050人	

観覧料	一般 300 円 大学生 220 円 *小・中学生、高校生、県内在住 65 歳以上の方は無料
-----	---

(3) 教育普及に関する業務

美術館を身近に感じ、展示内容や美術館活動をより深く理解してもらうために、展覧会に関連した各種講座・講演会・ギャラリートークはもとより、常設展示室等の拡張リニューアル諸室を活用した鑑賞教育事業、こどもアトリエでの事業「つくりかけラボ」、ワークショップルームを活用したワークショップ・パートナーによる企画などを実施しました。

ア 展覧会及び美術全般に関する解説・講座・講演会等の実施

(ア) ギャラリー・トーク

会 場	目 的	開催回数	参加者数(人)	
美術館展示室	担当学芸員等によるギャラリートークを通じて、観覧者に作品への理解を深めてもらいました。 (※はショートレクチャーに代えて実施)	8 回	合計 211	
関連展覧会		開催日	講師	参加者数(人)
1	新版画 進化系 UKIYO-E の美 ※	9/14	西山純子 (当館上席学芸員)	34
2	新版画 進化系 UKIYO-E の美 ※	10/20	西山純子 (当館上席学芸員)	10
3	ブラチスラバ世界絵本原画展	11/16	山根佳奈 (当館主任学芸員) 庄子真汀 (当館学芸員)	15
4	ブラチスラバ世界絵本原画展	11/29	山根佳奈 (当館主任学芸員)	20
5	ブラチスラバ世界絵本原画展	11/29	山根佳奈 (当館主任学芸員)	34
6	亜欧堂田善展 ※	1/18	松岡まり江 (当館学芸員)	32
7	亜欧堂田善展 ※	2/4	松岡まり江 (当館学芸員)	39
8	亜欧堂田善展 ※	2/10	松岡まり江 (当館学芸員)	27

(イ) 展覧会に関連する講座・講演会・イベント等

a 企画展関連の講演会

種 別	内 容	回数	参加者数 (人)

講演会・イベント	企画展の趣旨や出品作品についての理解を深めてもらえるような内容の講演会・イベントを開催しました。	6回	合計 387	
講座名等		開催日	講師	参加者数(人)
1	対談 「九兵衛さんが住んでいた街-京都・五条坂今昔-」	4/29	八代清水六兵衛（陶芸家）、鷺珠江（河井寛次郎記念館学芸員、河井寛次郎令孫）	88
2	トークイベント 「戦後抽象彫刻と清水九兵衛」	5/28	石崎尚（愛知県美術館学芸員）、菊川亜騎（神奈川県立近代美術館学芸員）、田村麗恵（東京都庭園美術館学芸員）、森啓輔（当館学芸員）	36
3	アーティストトーク 「「インクルーシブ・サイト」の問題圏は何か」	6/25	北林加奈子（彫刻家）、桑名紗衣子（彫刻家）、土屋裕介（彫刻家）、藤原彩人（彫刻家）、森啓輔（当館学芸員）	69
4	記念講演会 「浮世絵から読み解く新版画」	9/24	日野原健司（太田記念美術館主席学芸員）	73
5	出品作家によるトークイベント	11/12	イ・ミョンエ（絵本作家）、申明浩（武蔵野美術大学講師）	34
6	記念講演会 「亜欧堂田善が見つめた江戸風景」	2/12	塚原晃（神戸市立博物館学芸員）	87

b 市民美術講座

種別	内容	回数	参加者数(人)	
市民美術講座	千葉市美術館の活動について理解してもらうために、学芸員が、展覧会やコレクションに関わる作家・作品についての講座を開催しました。	8回	合計 307	
回	講座名等	開催日	講師	参加者数(人)
第1回	「清水九兵衛の生涯1 やきものの街の彫刻家」	4/23	藁科英也（当館上席学芸員）	34
第2回	「清水九兵衛の生涯2：九兵衛と七代六兵衛」	5/14	藁科英也（当館上席学芸員）	22
第3回	「清水九兵衛が追い求めた彫刻」	6/11	森啓輔（当館学芸員）	25
第4回	「田中一村～あれから10年、物語と作品の現在」	7/23	松尾知子（当館学芸課長）	28
第5回	「とある学芸員の夏休み展」	8/28	畑井 恵（当館学芸員）	30
第6回	「渡邊庄三郎と新版画」	10/8	西山純子（当館上席学芸員）	64
第7回	「絵本をとりまく韓国のいま－現地調査で見たもの」	11/26	庄子真汀（当館学芸員）	30
第8回	「洋風画家・亜欧堂田善の幸運」	2/18	松岡まり江（当館学芸員）	74

c 鑑賞補助ツールの制作と活用

内 容		回数	作成数 (部)
企画展にあわせ、主に若年層や美術の知識の少ない来館者を対象として、ワークシートやセルフガイドを制作し活用しました。		5回	合計 1,365
展覧会名等	内容	対象	利用者数 (人)
1 (清水九兵衛/六兵衛展) 「かたち×かんじブック」	鑑賞ツール	3歳以上	14
2 (新版画展) 「わくわく！バレンの世界」	鑑賞ツール	小学校低学年以上	454
3 (亜欧堂田善展) 「履歴書」	鑑賞ツール	小学校中学年以上	755
4 「美術館探検隊 探検のしおり」	館内マップ	全年齢	108
5 (常設展示室) 「かんじるてざわりカード」	鑑賞ツール	全年齢	34

d ワークショップ

外部の専門家に講師を依頼するもの、学芸員が中心となって企画するものなど、主に企画展や常設展に関連するイベントやワークショップなどの企画を実施し、展覧会をより能動的・多角的に鑑賞できるようにした。

内 容		回数	参加者数 (人)
外部の専門家に講師を依頼するもの、学芸員が中心となって企画するもの の他、新設の子どもアトリエの関連企画を開催。多色摺木版画体験などボランティアの自主的な活動や、登録パートナーによるワークショップもすすめました。		17回	合計 1,009
講座名等	開催日	講師・出演	参加者数 (人)
1 親子ミニワークショップ 「ふわふわな粘土であそぼう」	5/5	田口由佳 (当館学芸員)、上田美里 (当館嘱託員)	34
2 「かたちさがしチャレンジシールラリー」	5/22、 6/8～7/3	—	326
3 「生誕 100 年 清水九兵衛/六兵衛」関連ワークショップ 「石膏で抽象彫刻を作ろうーさや堂ホールを型取る」	6/5	桑名紗依子 (彫刻家)	15

4	彫刻おでん屋台「LA」	6/25	協力：L PACK、 AGAIN-ST、優雅亭 盛山 千葉市美術館 店、Café de Seizan、酒彩亭 盛	62
5	「とある美術館の夏休み」展関連 ライブパフォーマンス 「「一」を書く」	7/16	華雪（展覧会出品作 家、揮毫）、石引康子 （琵琶）	40
6	「とある美術館の夏休み」展関連イベント 「くんくんウォーク」	7/17	井上尚子（展覧会出 品作家）	19
7	「とある美術館の夏休み」展関連 ライブパフォーマンス 「Inspire～ストラスブルの夜」	7/24	小川信治（展覧会出 品作家）、平手裕紀 （キーボード・トラ ンペット）、岩持芳宏 （バスクラリネッ ト）、影山宣明（映 像）	22
8	「とある美術館の夏休み」展関連 アーティストワークショップ 「「日」を書く」	7/31	華雪（書家、展覧会 出品作家）	29
9	上映会 「コロナ禍における緊急アンケート 声の質問 19/19 Vocal Qustion」記録上映	8/7	質問楽団 アサダワタル(ナレー ション/歌、ギタ ー)、中尾眞佐子(ナ レーション/歌、バイ オリン)、中川裕貴 (チェロ)、米子匡司 (トロンボーン、自作 楽器)	10
10	「新版画 進化系 UKIYO-E の美」関連ワークシ ョップ 「ばれんを解きほぐす—道具から知る木版画の 魅力」	10/16	磯上尚江（木版画 家）	13
11	「新版画 進化系 UKIYO-E の美」映画上映会 「明日をへぐる」	10/22	監督：今井友樹 製 作：シグロ 2021 年/ 73 分	45
12	「ブラチスラバ世界絵本原画展」関連イベント 「決定！ちば子ども審査員賞」	11/12～ 12/11	—	193
13	「ブラチスラバ世界絵本原画展」 出品作家によるライブペインティング	11/20	植田真（画家）	130
14	「ブラチスラバ世界絵本原画展」関連ワークシ ョップ 「手製本でひらく、季節のとびら」	12/11	空想製本屋・本間あ ずさ（製本家）	7
15	「ブラチスラバ世界絵本原画展」関連ワークシ ョップ 「よく見て描いてナンデモ標本をつくろう」	12/18	舘野鴻（画家、絵本 作家）	17
16	「亜欧堂田善展」関連ワークショップ 「はじめての銅版画 — エッチング、線から生 まれる表現の魅力」	2/4、23	淵沢照晃（銅版画 家）	30

17	常設展関連ワークショップ 「ちばしび小箱 美術館体験をもちかえろう」	3/21	田口由佳（当館学芸員） 上田美里（当館嘱託員）	17
----	--	------	----------------------------	----

e 鑑賞プログラム

内 容		回数	参加者数 (人)
本年は夏季休業期間中の子どもに限らず、目や耳の不自由な方たちとともに鑑賞するプログラムを実施しました。		2回	27
講座名等	開催日	講師	参加者数(人)
1 「とある美術館の夏休み」展関連鑑賞プログラム 「シュワー・シュワー・アワーズ」	8/13	手話マップ 木下知威、小笠原新也	11
2 「とある美術館の夏休み」展関連鑑賞プログラム 「とある日の言葉を集める ～目の見える人と見えない人の鑑賞ワークショップ～」	8/21	視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ、大石将弘（俳優）	16

f 中・高校生向けプログラム

内 容		回数	参加者数 (人)
美術館ボランティアスタッフによる鑑賞プログラムを実施しました。		1回	37
講座名等	開催日	講師	参加者数 (人)
1 美術館ボランティアスタッフによる鑑賞プログラム 「おしゃべりアート探検」	8/2～8/7	美術館ボランティアスタッフ	37

g 講師の派遣による講座

内 容		回数	参加者数 (人)
市内の学校、公民館などから美術講座の依頼があった場合には、学芸員を派遣し、可能な限り対応します。（本年度、派遣依頼なし）		0回	0
開催	講座名等（主催者・場所）	講 師	参加者数 (人)

h 美術館公式ツイッター・インスタグラムの運営

随時更新してイベントやワークショップの情報を発信し、美術館の新たな魅力を伝えました。

イ 学校等との連携事業の実施

(ア) 鑑賞教育の支援

a 鑑賞教育プログラム「みる・しる・できるびじゅつプログラム」

内 容		学校数 (校)	参加者数 (人)
学校からの来館について、常設展示室・子どもアトリエ等を活用したプログラムを用意して対応しました。前年度まで小学校4年生以上を受け入れ対象としていましたが、受け入れにあたっては、借上バスによる送迎も継続して実施。公共交通機関を使つての来館にも同様のプログラムで対応しました。		29 (学校以外2) ※うち送迎バスによる鑑賞教育は 20回18校	合計1,152
開催	学校名	参加者数 (人)	
5月30日	千葉県立柏台小学校 6年生	68	
6月10日	千葉県立高洲第四小学校 5年生	27	
6月27日	千葉県立土気南小学校① ※	118	
6月28日	千葉県立大宮中学校	39	
6月29日	千葉県立土気南小学校② ※	118	
7月2日	千葉県立泉谷中学校	25	
7月14日	千葉県立四街道特別支援学校	5	
7月15日	千葉県立安房特別支援学校 館山聾分校	12	
7月19日	千葉県立貝塚中学校	47	
7月20日	千葉県立草野中学校	20	
8月20日	千城台公民館	8	
8月29日	八千代松陰中学・高等学校 美術部	24	
9月14日	千葉県立柏井小学校	25	
9月30日	千葉県立源小学校	30	
10月22日	千葉県立磯辺中学校 美術部	23	
10月26日	千葉県立柏井小学校 4年生	28	
11月2日	千葉県立国府台高等学校	5	
11月8日	千葉県立椎名小学校	42	
11月11日	千葉県立畑小学校 6年生	30	
11月18日	千葉県立畑小学校 5年生	36	
11月25日	千葉県立花島小学校	18	

11月29日	千葉聖心高等学校	20
12月2日	千葉市立花見川小学校	27
12月5日	千葉市立おゆみ野南中学校（特別支援学級1，2，3年生）	10
12月5日	千葉市東部児童相談所	25
12月19日	千葉市立本町小学校	53
12月20日	千葉市立高洲第三小学校	64
1月25日	千葉市立緑町中学校① ※	72
1月26日	千葉市立緑町中学校② ※	76
1月31日	千葉市立柏井小学校 6年生	38
2月14日	学校法人KTC 学園 おおぞら高等学院 千葉キャンパス	19

※参加校数は延数（同一の学校・学年でも、別日に分かれて参加する場合、それぞれの日程で来館数を1校と数えた。

（イ）千葉市図工・美術担当等教職員一日研修

内 容	開催・回数	参加者数（人）
千葉市教育研究会・造形部会のグループメンバーを中心に、美術館の活用と美術館活動への理解を促すための研修	1回	25

（ウ）美術科教員との連携

内 容	開催	参加者数（人）
中学校美術部合同鑑賞会等を開催（千葉市立泉谷中学校他2校）	7/20、8/24	合計 76

（エ）中学生の職場体験学習

内 容	受入学校数	受入者数（人）
中学校等と打合せのうえ、1～2日間生徒等を受け入れ、館内施設の見学や作業体験	3	12

（オ）博物館実習

内 容	回数	受入校数（校）
美術館の事業について、館内見学、作品の取り扱い方、作品の梱包のしかた、展覧会や普及プログラムの企画実習などを担当学芸員が指導しました。	1回	14
開催	学校名	参加者数（人）

9/7～9/9 9/12～9/14 (計6日間)	お茶の水女子大学、実践女子大学、女子美術大学、信州大学、聖心女子大学、清泉女子大学、多摩美術大学、千葉大学、東北芸術工科大学、日本大学、明治学院大学、立教大学、和光大学、和洋女子大学	15
--------------------------------	---	----

ウ ボランティアとの協働

(ア) ボランティアの養成および自主研修の主な内容

展覧会関連講義	企画展に関連して、担当学芸員がスライドを用いて講義をし、ギャラリートークなどを行うための見どころポイントなどを紹介しました。
学芸員ギャラリー・トークの聴講	人数の制限などのためトークの聴講の代替えとして、企画展関連の学芸員によるレクチャーの聴講など、研修を11回行い、203人が受講しました。
自主的な研修	現代美術やコレクションに関するものなど自主勉強会を行いました。感染症対策のためオンラインでの開催にも取り組みました。
鑑賞リーダー学習会	鑑賞プログラム「みる・しる・できる びじゅつプログラム」における鑑賞リーダーの研修会を3回行い、57人が受講しました。
もくもく会	版画技術の向上を目指し、基礎勉強会や多色摺りの体験会を実施しました。

(イ) ボランティアによる展覧会解説、講座、イベント、広報活動等の実施

a 展覧会解説(ギャラリー・トーク)

人数を絞って再開したほか、来館者向けの活動として、常設展示室用セルフガイド「千葉市美術館ボランティアがセレクトする わたしのイチオシ」19～30号を制作、受付にて配布しました。

実施回数(回)	受講者数(人)
38	180

b 鑑賞リーダー活動(小・中・特別支援学校鑑賞教育推進事業のサポート)

延べ回数(回)	延べ活動者数(人)
54	211

c ワークショップ

実施回数	参加者数	活動者数(人)
2	165	26

d ボランティアのスキルアップ

(a) 美術館のコレクションに関するボランティアの知識向上

担当学芸員より常設展示作品のキャプション・解説データを資料として毎月提供し、千葉市美術館のコレクションに関するボランティアの知識向上を図った。

エ 図書室の管理運営に関する業務

<図書室利用状況>

開室数（日）	利用者数（人）
344	6,551

<蔵書>

今年度に所蔵した数（冊）	総蔵書数（冊）
2,129	47,877

オ 託児ルームの活用

「ちばしば託児サービスデー」を各企画展の会期中に実施

実施日時	企画展名称	利用人数	特記
5/22	生誕100年 清水九兵衛／六兵衛	1	
7/30	とある美術館の夏休み	6	
8/28	とある美術館の夏休み	3	
10/22	新版画 進化系 KUKIYO-E の美	3	
12/10	ブラチスラバ世界絵本原画展	4	
2/4	没後200年 亜欧堂田善展	4	
計		21	

カ 地域との連携によるアウトリーチプログラム等

(ア) 千葉アートネットワーク・プロジェクト（通称 WiCAN）

千葉大学教育学部芸術学研究室の学生たちが授業の一環としてワークショップを企画・運営した。

	講座名	開催日	講師	参加者数（人）
1	WiCANプロジェクト・ワークショップ チルドレンズ・プライド、千葉中央	2/23	山本高之（現代美術家）	4

講座名	開催日	講師	参加者数 (人)
2 WiCANプロジェクト・シンポジウム 子どもの社会参加とミュージアム	3/5	山本高之（現代美術家）、 酒井千波（ヴィクトリア& アルバート子どもミュージ アム）、神野真吾（千葉大 学）、縣拓充（千葉大学）、 山根佳奈（千葉市美術館）	20

(イ) 市内外の諸団体との連携

該当なし

(ウ) 千葉大学等との連携

千葉大学：博物館実習 B 集中授業ガイダンス

6月4日 受講者数3人

・インターンシップの受け入れ

千葉大学（1人）

(エ) 県内の美術館・博物館との連携

千葉市郷土博物館：さくら祭り

3月26日 イベント出店（重ね捺しスタンプを実施） 参加者数57人

キ 子どもアトリエの活用「つくりかけラボ」

内 容		回数	参加者数（人）
「五感で楽しむ」「素材にふれる」「コミュニケーションがはじまる」という3つのテーマを軸に、アーティストが滞在制作をし、ラボの空間に合わせ、訪れた人びとと関わりながら新作インスタレーションを制作しました。滞在制作が終わった後も、観客がラボに参加することで空間が常に変化し続ける、クリエイティブな「つくりかけ」の状態がつくり出されました。本年度は新型コロナウイルス感染症対策に留意しつつ、「参加・体験」の仕組みを工夫しながら、4本の企画を実施した。リピーター育成のためのスタンプカード「つくりかけパスポート」は新たに352枚配布し、749回押印しており、事業が少しずつ浸透してきたといえます。		5回	12,370
開催	テーマ・タイトル	講 師	参加者数（人）
1/13～4/3 (入場者数は、4/1～4/3)	つくりかけラボ06 岩沢兄弟 キメラ遊物園	岩沢兄弟 (クリエイターユニット)	209
4/13～7/3	つくりかけラボ07 植本一子 あの日のことおぼえる?	植本一子 (写真家・作家)	2,386
7/13～10/2	つくりかけラボ08	堀 由樹子 (画家)	3,936

	堀由樹子 えのぐの森		
10/13~12/25	つくりかけラボ 09 大小島真木 コレスポンドダンス	大小島真木 (美術家)	2,843
1/14~4/2 (入場者数は 3/31迄)	つくりかけラボ 10 原倫太郎+原游 RE 幼年期ディス カバリー	原倫太郎+原游 (アーティストコ ニット)	2,996

関連事業の実施

a つくりかけラボ 06

開催	事業名	講師	参加者数 (人)
4/2、4/3	持ち帰りワークショップ「はじめよう、プラカゴのある暮らし」	岩沢兄弟	75

b つくりかけラボ 07

開催	事業名	講師	参加者数 (人)
4/13~7/3	立ち寄りワークショップ	—	775
4/24、5/3	アーティストワークショップ あなたの物語を教えてください。	植本一子	19
6/26	アーティストトーク 鳥羽さんといっしょに「あの日のこと おぼえてる？」	植本一子	45

c つくりかけラボ 08

開催	事業名	講師	参加者数 (人)
7/13~10/2	オープンワークショップ はっぱのはりえ、はっぱのぬりえ	—	2,784
7/18、8/3、8/23	アーティストワークショップ えのぐであそぼう①森の部品の部品を つくる	堀由樹子	70
8/11	アーティストワークショップ とうめいお絵かき 森の部品をつくる	堀由樹子	24
9/19	トークイベント 風景、樹木を描くことについて	堀由樹子 浅見貴子	26

d つくりかけラボ 09

開催	事業名	講師	参加者数 (人)
10/16、10/23、 10/29、11/5、11/13、 12/23	トークイベント「万物が語る」(全6回)	大小島真木	180

e つくりかけラボ 10

開催	事業名	講師	参加者数 (人)

1/14～4/2	オープンワークショップ (舟をつくって流してみよう他)	—	1,603
1/29、2/12	アーティストワークショップ ウォータービレッジの建物や自然や住民をつくろう	原倫太郎+原游	33
3/19	アーティストトーク キネティック・アートの作家をゲストに迎えて	原倫太郎+原游、 牛島達治(美術家)、 市川平(特殊照明作家)、 片岡純也(美術家)	6

f 通年

開催	事業名	講師	参加者数(人)
会期中通年	つくりかけパスポート	—	749

ク ワークショップルームの活用「みんなでつくるスタジオ」

	実施企画 種別等	開催日	参加者数(人)
1	企画展関連イベント・ワークショップ		
2	コレクション理解のためのイベント・ワークショップ		
3	親子向けのイベント・ワークショップ		
4	鑑賞教育プログラムの実施		
5	「つくりかけラボ」関連イベント・ワークショップ		
6	ボランティアスタッフによるワークショップ		
7	中・高校生向けプログラム		
8	中学生の職場体験学習		
9	登録パートナーによるワークショップ		
①	「モザイクタイル文様皿～さや堂ホールのタイルをモチーフに～」	5/8	10
②	「金継ぎワークショップ 初級編」	5/15	15
③	「画用紙は、わたしだけの遊び場」	6/4	10
④	「泥から染めるべんがら泥染め」	6/28	15
⑤	「あなた絵～親子で描こうっ！こころの似顔絵～」	7/23	4
⑥	「ちょっと飛び出すしかけ豆本～夏の4場面を表現しよう～」	7/30	13
⑦	「漆シートでモビール作り～鳥や昆虫をテーマに～」	8/6	12
⑧	「親子で作ろう ステンドグラスの星」	8/7	20
⑨	「お皿に stamp！～どんな跡がつくかな？～」	8/16	13
⑩	「絵の世界を旅する 体感型美術鑑賞」	9/25	11
⑪	「画用紙は、わたしだけの遊び場」	10/22	10

⑫	「陶器の鏡餅をつくろう！」	10/30	30
⑬	「ストールを泥染めしてみよう！」	11/1	10
⑭	「ちょっと飛び出すしかけ豆本 ～秋の4場面を表現しよう～」	11/13	15
⑮	「色ガラスの魅力 ステンドグラス体験」	11/20	20
⑯	「あなた絵～親子で描こうっ！こころの似顔絵～」	12/24	8
⑰	「世界に一つだけのステンドグラスの灯り」	2/18	21
⑱	「絵の世界を旅する体感型美術鑑賞 カラダを通して味わうアート」	2/26	16
⑲	「錫粉蒔絵で菓子皿を作ろう」	3/4	12
⑳	「自由に使えるノート豆本づくり ～どうぶつ消しゴムはんこを押してみよう～」	3/5	22
㉑	「あなた絵～親子で描こうっ！こころの似顔絵～」	3/11	14
㉒	「染めて織る ～べんがら泥染め裂き織りコースター作り」	3/14	10
10	びじゅつライブラリー関連イベント		

ケ びじゅつライブラリー（4階図書室）の活用

内 容		利用・参加者数（人）	
<p>美術を中心に多様な図書約4,500冊を常時開架し、幅広い来館者の利用に応える美術図書室として通年で開室しました。子ども向け・若年層向けの選書を強化し、展示室や他の諸室とも連動したイベントの開催により、美術情報の発信・交流基地として地域の文化的環境づくりに努めた。また、外部へ依頼した選書コーナーの設置や、作家から譲り受けた資料の展示など、美術や図書との新たな接点づくりを行いました。</p>		<p>利用者数：6,551 企画の参加者数：計24,827</p>	
講座種別等	講座名等	開催日	参加者数（人）
選書・特集コーナーの設置	企画展関連図書特集コーナー	4/1～3/31	6,551
	常設展関連図書特集コーナー	4/1～3/31	6,551
	職場体験に参加した中学生による選書コーナー	6/6～8/31	1,576
	絵本特集コーナー（テーマ：夜）	9/1～10/31	1,047
	ブラチスラバ世界絵本原画展出品作家による選書企画 「あのとき読んだ、あの本が vol.2」	11/12～12/25	843
	絵本特集コーナー（テーマ：うさぎ）	1/1～3/31	1,764
書籍や資料等による展示企画の実施	きくちちき《どうぶつ》資料展示	4/1～3/31	6,368

イベント	関連ワークショップ ・12/11（日）手製本でひらく、季節のとびら	12/11	6
	立ち寄りワークショップ 浮世絵マスターからの挑戦状 などときはびブラリで	1/25～3/31	121
鑑賞教育プログラムの実施	「みる・しる・できるびじゅつプログラム」における「美術館探検隊」の活動場所として随時対応	6/10、8/20、9/14、11/25	-

（４）調査研究に関する業務

コレクションの分野を中心とした作品の調査研究を継続し、展示やイベントの開催、データベースの更新、新たなコレクションの収集などによって成果を還元しました。特に令和４年度は、コレクションのデータベースをホームページ上に公開し、広く世界から利用されるための準備を加速して行いました。

ア 研究テーマ及び発表

（ア）浮世絵版画の色材に関する研究

版元錦昇堂から出版された三代歌川豊国の役者大首絵シリーズを中心に、科学的な色材分析調査を３日間にわたって行いました。高度な技法で摺られた作品群で、通常使われない高価な絵具や、現在知られている中で最も早い時期の紫の化学染料の使用が認められるなど、出版に際して富裕な商人が援助したゆえの特徴が明らかになったことなどの成果をあげました。自主事業「浮世絵ウィーク」でも、専門家の協力を得て色材に関連する展示を行いました。

（イ）亜欧堂田善の研究

江戸時代後期に活躍した洋風画家である亜欧堂田善(1748-1822)について、田善の出身地である福島県立美術館と共同で作品調査・研究を行いました。本年度は、継続してきた調査研究の成果を両館で開催の企画展「没後 200 年 亜欧堂田善」展図録等にて作品解説や論考、コラム等を執筆し発表しました。また当館での開催中、借用中の 8 作品について、蛍光 X 線による色材の調査を行いました。

（ウ）コレクション（現代美術）のデジタルアーカイブ

コレクション作品（現代美術）及び関連する写真、印刷物等資料のデジタルアーカイブに関して、清水九兵衛の展示作品を撮影し、関連展示の参加作家らへのインタビューを行いました。インタビュー映像を含む記録の公開など、今後のデジタルアーカイブの構築に向けて、それらデジタルデータを有効活用していきます。

（エ）ボランティアスタッフの育成

自ら企画立案し、周囲を巻き込みながら活動を実らせていくといった、主体的に活動できるボランティアを育成しました。

（オ）市民との協働

登録ワークショップ・パートナー制度を継続し、市民と美術館の協働を進めた。

イ 図録、研究紀要の発行

(ア) 図録の発行

各企画展の図録を編集、制作、執筆をし、調査研究の成果を発表するとともに、観覧者への便を図りました。また所蔵品等に関する調査研究をまとめ、研究紀要を発行しました。

関係展覧会	部数 (部)	発行月
清水九兵衛/六兵衛	1,400	4月
とある美術館の夏休み	700	10月
新版画 進化系 UKIYO-E の美	600	9月
ブラチスラバ世界絵本原画展	540	1月
没後 200 年 亜欧堂田善 江戸の洋風画家・創造の軌跡	1,500	4月
千葉県美術館研究紀要「彩蓮」 第 25 号	700	3月

(5) ミュージアムショップ運営に関する業務

開店期間：展覧会開催中

時 間：展覧会開場時間に同じ(日～木曜：10:00-18:00、金・土曜:10:00-20:00)。

運営方法：展覧会図録のほか、美術館に相応しい商品を選定して販売しました。

延べ営業数：342 日

(6) 友の会運営事業

令和 4 年 3 月末現在、一般・ライト会員数 1,342 人でした。

市民等の美術に関する知識及び教養の向上を図るとともに、千葉県美術館の円滑な運営を図り、芸術文化の振興に資するため、チラシ、ホームページ等で積極的に友の会会員の獲得に努めました。

また、再入会の促進に向けた案内送付等を実施しました。

<イベント・講座>

会員限定イベント	開催日	参加者数 (人)
1 友の会会員限定 担当学芸員によるギャラリートーク	10/11	18
2 友の会会員限定 担当学芸員によるギャラリートーク	11/28	17
3 友の会会員限定 担当学芸員によるギャラリートーク	2/10	6
4 友の会会員限定 ちばしばコレクション散歩「無縁寺心澄の描いた千葉」	3/4	6

3 施設使用許可

<施設使用許可・特別利用許可・不許可処分の件数>

	施設名	許可件数(件)
施設使用許可	市民ギャラリー	32
	講座室	289
	講堂	174
	さや堂ホール	140
	ワークショップルーム	84
	市民アトリエ1	155
	市民アトリエ2	110
特別利用許可		45
不許可処分		0

<施設利用状況>

施設名	延べ利用数	利用者数(人)
市民ギャラリー	174	13,987
講座室※	335	1,889
講堂※	349	6,881
さや堂ホール※	621	4,102
ワークショップルーム※	365	4,685
市民アトリエ1※	387	2,518
市民アトリエ2※	337	2,210

※1日3コマ(10:00~13:00、13:00~17:00、17:00~21:00)

<施設使用の状況及び利用率の目標> 別紙「貸出施設使用者報告」のとおり

4 施設維持管理業務

(1) 保守管理業務 別紙「施設維持管理に関する年間計画・実績表」参照

- ア 建築物保守管理業務
- イ 建築設備の保守管理業務
- ウ 特殊建築物及び建築設備等定期点検
- エ 備品の管理

千葉市から貸与されている備品については、適正に管理を行いました。

また、データベースソフト(I. B. MUSEUM)を利用し、備品台帳を整備しています。

図録等の管理について、台帳を作成し、在庫数を把握するなど、適正に実施しました。

(2) 環境維持管理業務

ア 清掃及び廃棄物の処理

日常清掃と併せて、施設の利用状況に応じ随時行いました。

廃棄物については、適正に処理しました。

イ 環境衛生管理業務

「環境物環境衛生管理基準」その他関係法令（ビル管理法、労働安全衛生法等）を遵守し適正に行いました。

ウ 施設保全業務 別紙「施設維持管理に関する年間計画・実績表」参照

エ 修繕

修繕期間	修繕名/場所	修繕理由
7/1～ 7/31	【空調設備】 冷却塔補給水電動弁交換 修繕/バフファ階	電動弁の不良により冷却水の熱伝導率を制御できず、水質悪化による冷房運転の不調を起こしかねない為。
10/1～ 10/25	【消防用設備】 誘導灯（バッテリー） 交換修繕/館内各所	消防設備点検により当該設備部品の不良、要交換の指摘があった為。
10/3～ 11/30	【廃棄物保管庫】 鉄扉修繕/地下 2 階	蝶番の破損により安全な開閉ができない状態である為。
11/1～ 11/30	【消防用設備】 ガス漏れ火災報知設備 感知器修繕/地下 1 階食堂厨房他	消防設備点検により当該設備部品の不良、要交換の指摘があった為。
12/15～ 12/25	【消防用設備】 誘導灯（器具）交換修 繕/館内各所	消防設備点検により当該設備部品の不良、要交換の指摘があった為。
12/15～ 12/25	【防犯設備】 防犯センサー不良修繕 /6 階収蔵庫	センサー不良により正常な監視ができない為。
1/10 ～ 1/31	【空調設備】 空調機蒸気加湿器修繕/ 地下 3 階熱源機械室	8 階展示室 1 に係る空調機の加湿に支障が生じている為。
1/10～ 1/31	【給排水設備】 湧水配管バルブ破損修 繕/地下 3 階受水槽室	配管からの水漏れにより湧水ポンプ 1 台を稼働できない為、早期の修繕を必要とした。
1/10～ 1/31	【空調設備】 熱源（ヒートポンプ）測 温抵抗体及び変換器交換修繕/地下 3 階	センサー部の不良により必要な熱源の確保に支障をきたしている

	熱源機械室	為。
1/19～ 1/27	【衛生設備】流し台漏水修繕/10階事務室パントリー	上水管および蛇口からの漏水が、流し台目地から床部へ浸水していた為。
2/8～ 2/28	【空調設備】熱源（ヒートポンプ）冷水フット弁不良修繕/地下3階熱源機械室	フット弁不良により熱源の確保ができない状態である為。
3/9～ 3/27	【建築設備】7.8階階段手摺部修繕	経年劣化による建付けの緩みと、階段に対し手摺が短いため、利用者の転倒の恐れがある為。
3/10	【電気設備】照明器具（蛍光灯安定器）修繕/6階収蔵庫	安定器不良の為、照明用蛍光灯が不点灯である為。

オ 植栽等保全業務

実施日	内容
4/1～（随時）	花壇の手入れ、散水作業等

(3) 保安警備業務

ア 警備員の常駐

警備員が24時間常駐し、警備業務を行った。

イ 警備員の巡回

1日5回の定期巡回と必要に応じた巡回を行った。

ウ 機械警備

必要に応じ機械警備を実施し、24時間監視業務を行った。

【防災訓練実施計画】

12/9 消防訓練：職員、総合案内業務、監視員及びテナント関係者 30人参加

3/22～3/28 消防訓練：職員、総合案内業務、監視員及びテナント関係者 30人参加

(4) 駐車場管理業

駐車台数

機械式	平面	駐車場合計	荷解き場
6,585台	8,414台	14,999台	2,424台

満車による断り 995台

(5) 総合受付業務

別紙「施設維持管理に関する年間計画・実績表」参照（業務日報は事務所で保管）

5 経営管理業務

(1) モニタリング

ア 利用者アンケート実施計画

(ア) 展覧会入場者アンケート

展示室出口でアンケートを実施しました。アンケートは可能な限り当中に担当学芸員と広報担当職員が目を通し、改善できるところはすぐ反映しました。集計結果は、全体会議で広報担当が報告し、さらなる改善点などを検討しました。

(イ) 施設利用者アンケート

施設使用者へのアンケートを実施しました。重要な指摘はありませんでした。

イ 運営会議（美術館ふれあい会議）

中止

(2) 施設の利用促進のための方策

(ア) 館内サイン、展覧会キャプション等の多言語化への取り組み

企画・常設展のキャプション、図録原稿等可能な限り英訳を行い、外国人にも楽しんでもらえるよう努めた。

(イ) 利用者の利便性向上

キャッシュレス決済及び託児ルームを活用した託児サービスを引き続き実施した。

イ 効果的な広報

(ア) ホームページのリニューアル、SNS の活用

ホームページを使いやすいように改善し、アクセスしやすいように整備した。また、引き続き SNS（ツイッターやインスタグラム）を活用し、新規層の開拓に努めた。ツイッターでは展覧会の見どころやイベントについての情報発信により、前年度比で表示数（インプレッション数）は 3,532,725 回、フォロワー数は 2,028 人増加し、年度末時点でフォロワー数は 10,254 人と 1 万人を超え、フォロワーを増やすことができた。

(イ) マスコミと連携

広報効果のあるチケットプレゼントを行うほか、展覧会会期前日の記者レクチャーを通して交流を図り、掲載に結びつけた。また、情報発信と取材対応に努め、広く広報活動を行った。

(ウ) 有料広告

展覧会ごとの広告の効果を勘案し、類似する展覧会を開催する美術館の最寄り駅でのポスター貼りや新聞広告など効率的に実施した。本年度はより広範な層に周知するため、ツイッター、インスタグラムでの広告も取り入れた。

(エ) 月刊誌・週刊誌等への情報提供

月刊誌とウェブ媒体などによって時期をずらしてタイミングを見極めながら多様なメディアに向けてプレスリリースを送付した。

(オ) 市のメディアの活用

市長定例記者発表や市政だより等の市のメディアを積極的に活用し、より効果的な広報となるように努めました。

(カ) 展覧会スケジュール

令和5年度分の展覧会年間スケジュールを20,000部制作し、配布しました。

(キ) 美術館ニュース

媒体	時期	部数(部)
美術館ニュース102号	6月	8,000
美術館ニュース103号	6月	8,000
美術館ニュース104号	8月	8,000
美術館ニュース105号	10月	8,000
美術館ニュース106号	12月	8,000
美術館ニュース107号	3月	8,000

(3) ショップ・レストラン利用者数 別紙「総入館者数」のとおり

(4) 総入館者数 別紙「総入館者数」のとおり

6 自主事業の実施

(1) 講師派遣

開催	講座名(主催者・場所)	講師	回数
4/16	複号の作家たち展 トークイベント(複号の作家たち展 実行委員会)	森 啓輔	1
6/2、8/16、 8/17、8/26、 10/11、1/13、 1/30	ところざわ アートのミライ(所沢市役所)	森 啓輔	7
5/7	戸谷森展 対談(GALLERY TAGA 2)	森 啓輔	1
6/15	公開承認施設担当者会議 講演(文化庁文化財第一課)	松尾 知子	1

8/7	令和4年度田中一村記念美術館 美術講演会（田中一村記念美術館）	松尾 知子	1
8/27	ギャラリートーク「鷺見和紀郎に聞く、彫刻の理由」（特定非営利活動法人 BankART1929）	森 啓輔	1
9/3	講演会「彫刻家・清水九兵衛とアフィニティ」（京都国立近代美術館）	森 啓輔	1
9/5、9/12、 9/19、10/10、 10/17、11/7、 11/14、 11/21、 11/28、12/5、 12/12、12/22	芸術文化政策特論Ⅱ（武蔵野美術大学芸術文化科学研究室）	森 啓輔	12
9/10、2/25	講演「浮世絵から見えてくる江戸の暮らし『浮世絵と江戸ご飯』」（公立学校共済組合）	田辺 昌子	2
9/25	「リニューアルで美術館はどう変わる？」（一般社団法人アートト）	森 啓輔	1
10/15	ファーレ立川アートミュージアムデー2022 秋 企画展示 土複号の彫刻家たち展 参加作家トークイベント（ファーレ立川アート管理委員会）	森 啓輔	1
10/20	武蔵野美術大学大学院彫刻コース中間講評会（武蔵野美術大学彫刻学研究室）	森 啓輔	1
10/29	千葉経済大学オープンアカデミー 公開講座（千葉経済大学）	松尾 知子	1
11/9・30・ 12/21	講座「新版画一懐かしさと新しさが織りなす美」（江東区文化コミュニティ財団）	西山 純子	3
11/13	特別展「江戸絵画の美」記念講演会（木更津市郷土博物館 金のすず）	松尾 知子	1
6/21、11/15	共同研究公開研究会（武蔵野美術大学）	森 啓輔	2
11/16	いまなぜ北大路魯山人が注目されているのか（社会福祉法人フロップ・ステーション）	藁科 英也	1
11/19、12/17	立命館オンラインセミナー（立命館大学）	田辺 昌子	2
11/19	中小路萌美 個展ギャラリートーク（ギャラリーN）	森 啓輔	1
11/21	外山 慧 個展「静かに」トークイベント（千葉陶芸工房）	森 啓輔	1
12/1	ウェブ版美術手帖 記事執筆（カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社）	西山 純子	1

12/1	美術年鑑 2023 への記事執筆（美術年鑑社）	藁科 英也	1
1/17	講演会「世界を魅了した浮世絵—ジャポニスム—」（JFG 東日本業務研修委員会）	田辺 昌子	1
2/4	館蔵品展「平塚運一 —いざ摺らん—」記念講演会（松江歴史館）	西山 純子	1
2/24	田中一村展（2024）会議・交渉（NHK プロモーション）	松尾 知子	1
3/15	「VOCA 展 2023 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」（公益財団法人日本美術協会 上野の森美術館）	森 啓輔	1
合 計			48

(2) 各種委員等

開催	委員名等（主催者・場所）	講師	回数
7/21	修理請負候補者選定委員会（独立行政法人国立文化財機構）	田辺 昌子	1
7/31、8/26	美術品の調査（大網白里市役所）	松尾 知子	2
8/5	令和 4 年福島県立美術館収集評価委員会（福島県立美術館）	西山 純子	1
10/1～3/31	田中一村展（2024）監修（日本放送協会・NHK プロモーション・日本経済新聞社）	松尾 知子	1
10/11、12/22 3/16	印西市歴史文化施設基本計画策定委員会（印西市教育委員会）	西山 純子	3
2/1	令和 5 年度海外展助成プログラム外部審査（国際交流基金）	森 啓輔	1
2/2	美術品国家補償制度について、全国美術館会議と文化庁担当者による意見交換（全国美術館会議）	田辺 昌子	1
2/18	美術品梱包輸送技能取得士認定試験（公益財団法人日本博物館協会）	藁科 英也	1
3/7	令和 4 年度美術資料選考評価委員会（栃木県立美術館）	西山 純子	1
3/17	印西市文化財審議会（印西市教育委員会）	西山 純子	1
3/17	千葉市文化財保存活用協議会委員（千葉市教育委員会）	田辺 昌子	1
合 計			14

(3) イベント事業

イベント名等（場所）	開催	出演及び協力	参加者数（人）
------------	----	--------	---------

陶器市 2022 @千葉市美術館	5/22	清水 宏章、キヨロク、エゾノコ 陶器、外山 慧、千葉陶芸工房、 手と具、羽山加奈子、 atoadesign、杉本美和子、高内陽 彩、南窓窯、ふくしま窯、千葉市 美術館ミュージアムショップ 「BATICA」	810
ブラチスラバ世界絵本原画展 千葉交響楽団メンバーによるコンサ ート	12/10	千葉交響楽団	29
浮世絵ウィーク	1/17～ 1/21	アダチ伝統木版画技術保存財団、 村田孝子（解説）、林照乃（髪 結）、花輪茶之介（飴細工師）、登 渡神社登戸神楽囃子連	1,972
合 計			2,811

(4) 地域連携事業

千葉市、千葉市観光協会、千葉市商工会議所や千葉銀座商店街、千葉市科学館等との地域連携により地域活性化に寄与し、来館者増加等の相乗効果を図る。来館者の拡大につなげることを目的に、引き続き千葉市科学館、千葉市動物公園との相互割引を実施したほか、千葉市観光協会、千葉市商工会議所、JR 千葉駅等との情報共有を強化し、今後の連携事業に関する検討を行いました。

(5) スポンサーシップ制度（寄附）

法人・個人を問わず、美術館及び芸術の発展を支援したい方に、スポンサーとして参加できる制度の拡充に努め、美術を愛する方々の輪を広げた。

寄附 74 件 金額 1,899,718 円

○令和4年度貸出施設使用者報告

【講座室】

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計
総コマ数	57	30	87	54	36	90	63	24	87	57	33	90	63	27	90	57	30	87	57	33	90
利用コマ数	10	13	23	14	14	28	13	13	26	8	21	29	17	13	30	12	14	26	12	17	29
使用率	17.54%	43.33%	26.44%	25.93%	38.89%	31.11%	20.63%	54.17%	29.89%	14.04%	63.64%	32.22%	26.98%	48.15%	33.33%	21.05%	46.67%	29.89%	21.05%	51.52%	32.22%
月	11月			12月			1月			2月			3月			合計			達成率		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	-	平日	土日祝
総コマ数	57	30	87	54	24	78	57	27	84	54	27	81	66	27	93	696	348	1044	目標値	58.00%	38.00%
利用コマ数	13	18	31	15	13	28	11	16	27	15	14	29	13	16	29	153	182	335	使用率	21.98%	52.30%
使用率	22.81%	60.00%	35.63%	27.78%	54.17%	35.90%	19.30%	59.26%	32.14%	27.78%	51.85%	35.80%	19.70%	59.26%	31.18%	21.98%	52.30%	32.09%	達成率	37.90%	137.63%

【講堂】

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計
総コマ数	57	30	87	54	36	90	63	24	87	57	33	90	63	27	90	57	30	87	57	33	90
利用コマ数	4	11	15	8	13	21	14	13	27	8	8	16	23	12	35	12	19	31	10	18	28
使用率	7.02%	36.67%	17.24%	14.81%	36.11%	23.33%	22.22%	54.17%	31.03%	14.04%	24.24%	17.78%	36.51%	44.44%	38.89%	21.05%	63.33%	35.63%	17.54%	54.55%	31.11%
月	11月			12月			1月			2月			3月			合計			達成率		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	-	平日	土日祝
総コマ数	57	30	87	54	24	78	57	27	84	54	27	81	66	27	93	696	348	1044	目標値	30.00%	58.00%
利用コマ数	20	14	34	19	15	34	28	14	42	24	14	38	13	15	28	183	166	349	使用率	26.29%	47.70%
使用率	35.09%	46.67%	39.08%	35.19%	62.50%	43.59%	49.12%	51.85%	50.00%	44.44%	51.85%	46.91%	19.70%	55.56%	30.11%	26.29%	47.70%	33.43%	達成率	87.63%	82.24%

【さや堂】

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計
総コマ数	57	30	87	54	36	90	63	24	87	57	33	90	63	27	90	57	30	87	57	33	90
利用コマ数	57	27	84	54	36	90	63	24	87	17	24	41	20	13	33	15	21	36	17	23	40
使用率	100.00%	90.00%	96.55%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	29.82%	72.73%	45.56%	31.75%	48.15%	36.67%	26.32%	70.00%	41.38%	29.82%	69.70%	44.44%
月	11月			12月			1月			2月			3月			合計			達成率		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	-	平日	土日祝
総コマ数	57	30	87	54	24	78	57	27	84	54	27	81	66	27	93	696	348	1044	目標値	34.00%	52.00%
利用コマ数	17	20	37	20	24	44	22	14	36	8	11	19	47	27	74	357	264	621	使用率	51.29%	75.86%
使用率	29.82%	66.67%	42.53%	37.04%	100.00%	56.41%	38.60%	51.85%	42.86%	14.81%	40.74%	23.46%	71.21%	100.00%	79.57%	51.29%	75.86%	59.48%	達成率	150.85%	145.88%

【市民ギャラリー】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	達成率	
使用可能日	29	30	29	30	30	29	30	29	27	28	27	31	349	目標値	75.00%
使用日数	3	22	18	6	0	10	23	17	14	14	21	26	174	使用率	49.86%
使用率	10.34%	73.33%	62.07%	20.00%	0.00%	34.48%	76.67%	58.62%	51.85%	50.00%	77.78%	83.87%	49.86%	達成率	66.48%

【ワークショップルーム】

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計
総コマ数	57	30	87	54	36	90	63	24	87	57	33	90	63	27	90	57	30	87	57	33	90
利用コマ数	8	4	12	10	14	24	16	11	27	22	14	36	6	9	15	22	11	33	19	18	37
使用率	14.04%	13.33%	13.79%	18.52%	38.89%	26.67%	25.40%	45.83%	31.03%	38.60%	42.42%	40.00%	9.52%	33.33%	16.67%	38.60%	36.67%	37.93%	33.33%	54.55%	41.11%
月	11月			12月			1月			2月			3月			合計			達成率		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	-	平日	土日祝
総コマ数	57	30	87	54	24	78	57	27	84	54	27	81	66	27	93	696	348	1044	目標値	34.00%	52.00%
利用コマ数	25	22	47	14	10	24	32	14	46	22	16	38	14	12	26	210	155	365	使用率	30.17%	44.54%
使用率	43.86%	73.33%	54.02%	25.93%	41.67%	30.77%	56.14%	51.85%	54.76%	40.74%	59.26%	46.91%	21.21%	44.44%	27.96%	30.17%	44.54%	34.96%	達成率	88.74%	85.65%

【市民アトリエ1】

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計
総コマ数	57	30	87	54	36	90	63	24	87	57	33	90	63	27	90	57	30	87	57	33	90
利用コマ数	9	3	12	6	6	12	13	11	24	19	13	32	22	12	34	14	11	25	19	11	30
使用率	15.79%	10.00%	13.79%	11.11%	16.67%	13.33%	20.63%	45.83%	27.59%	33.33%	39.39%	35.56%	34.92%	44.44%	37.78%	24.56%	36.67%	28.74%	33.33%	33.33%	33.33%
月	11月			12月			1月			2月			3月			合計			達成率		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	-	平日	土日祝
総コマ数	57	30	87	54	24	78	57	27	84	54	27	81	66	27	93	696	348	1044	目標値	34.00%	52.00%
利用コマ数	20	11	31	28	11	39	35	18	53	46	22	68	22	5	27	253	134	387	使用率	36.35%	38.51%
使用率	35.09%	36.67%	35.63%	51.85%	45.83%	50.00%	61.40%	66.67%	63.10%	85.19%	81.48%	83.95%	33.33%	18.52%	29.03%	36.35%	38.51%	37.07%	達成率	106.91%	74.06%

【市民アトリエ2】

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計
総コマ数	57	30	87	54	36	90	63	24	87	57	33	90	63	27	90	57	30	87	57	33	90
利用コマ数	5	5	10	5	8	13	14	9	23	19	15	34	22	12	34	8	7	15	28	14	42
使用率	8.77%	16.67%	11.49%	9.26%	22.22%	14.44%	22.22%	37.50%	26.44%	33.33%	45.45%	37.78%	34.92%	44.44%	37.78%	14.04%	23.33%	17.24%	49.12%	42.42%	46.67%
月	11月			12月			1月			2月			3月			合計			達成率		
区分	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	平日	土日祝	計	-	平日	土日祝
総コマ数	57	30	87	54	24	78	57	27	84	54	27	81	66	27	93	696	348	1044	目標値	34.00%	52.00%
利用コマ数	21	11	32	25	9	34	39	20	59	20	10	30	5	6	11	211	126	337	使用率	30.32%	36.21%
使用率	36.84%	36.67%	36.78%	46.30%	37.50%	43.59%	68.42%	74.07%	70.24%	37.04%	37.04%	37.04%	7.58%	22.22%	11.83%	30.32%	36.21%	32.28%	達成率	89.18%	69.63%

令和4年度総入館者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	目標値	達成率	
展覧会観覧者数	企画展	生誕100年清水九兵衛/六兵衛	1,309	2,097	2,683	801	0	0	0	0	0	0	0	0	6,890	16,000	43.06%
		とある美術館の夏休み	0	0	0	1,836	3,665	1,051	0	0	0	0	0	0	6,552	14,000	46.80%
		新版画 進化系UKIYO-Eの美	0	0	0	0	0	2,990	7,980	2,602	0	0	0	0	13,572	15,000	90.48%
		ブラチスラバ世界絵本原画展	0	0	0	0	0	0	0	1,914	2,960	0	0	0	4,874	12,000	40.62%
		新収蔵作品展1	0	0	0	0	0	0	0	1,899	3,074	0	0	0	4,973	12,000	41.44%
		没後200年 亜欧堂田善展	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,464	8,353	0	10,817	16,000	67.61%
		新収蔵作品展2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,479	8,363	0	10,842	14,000	77.44%
		第54回千葉市民美術展覧会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,722	10,722	15,000	71.48%
	房総ゆかりの美術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,336	2,336	3,000	77.87%	
	常設展	千葉市美術館コレクション選2021	202	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	202		
		千葉市美術館コレクション選 1	2,085	128	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,213	7,000	31.61%
		千葉市美術館コレクション選 2	0	3,082	486	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,568	7,000	50.97%
		千葉市美術館コレクション選 3	0	0	3,489	976	0	0	0	0	0	0	0	0	4,465	7,000	63.79%
		千葉市美術館コレクション選 4	0	0	0	2,928	0	0	0	0	0	0	0	0	2,928	7,000	41.83%
		千葉市美術館コレクション選 5	0	0	0	0	4,555	1,180	0	0	0	0	0	0	5,735	7,000	81.93%
		千葉市美術館コレクション選 6	0	0	0	0	0	3,937	645	0	0	0	0	0	4,582	7,000	65.46%
		千葉市美術館コレクション選 7	0	0	0	0	0	0	7,797	2,896	0	0	0	0	10,693	7,000	152.76%
		千葉市美術館コレクション選 8	0	0	0	0	0	0	0	2,604	542	0	0	0	3,146	7,000	44.94%
		千葉市美術館コレクション選 9	0	0	0	0	0	0	0	0	3,290	0	0	0	3,290	7,000	47.00%
千葉市美術館コレクション選 10		0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,580	1,326	0	4,906	7,000	70.09%	
千葉市美術館コレクション選 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,880	176	8,056	6,500	123.94%		
千葉市美術館コレクション選 12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,050	1,050	6,500	16.15%		
展覧会観覧者数計		3,596	5,307	6,658	6,541	8,220	9,158	16,422	11,915	9,866	8,523	25,922	14,284	126,412	200,000	63.21%	
貸出施設利用者	市民ギャラリー	0	1,695	1,538	280	0	587	1,617	364	475	7,431	0	0	13,987			
	講座室	101	131	133	141	116	136	171	183	269	170	110	228	1,889			
	講堂	155	426	224	145	399	284	480	419	360	3,294	215	480	6,881			
	ワークショップルーム	51	60	165	265	55	115	301	395	120	2,806	205	147	4,685			
	市民アトリエ1	23	82	162	58	149	100	85	202	190	1,363	21	83	2,518			
	市民アトリエ2	57	114	123	69	168	71	72	26	94	1,332	51	33	2,210			
	さや堂ホール	0	0	0	529	338	298	968	866	676	180	217	30	4,102			
貸出施設利用者計		387	2,508	2,345	1,487	1,225	1,591	3,694	2,455	2,184	16,576	819	1,001	36,272			
その他利用者	美術ライブラリー（4階）図書室（10階）	418	504	453	539	631	448	599	464	508	924	509	330	6,327			
	子どもアトリエ（4階）	637	846	882	1,205	1,656	1,062	1,068	1,003	1,015	1,369	761	866	12,370			
	講座・講演会等	122	58	94	28	30	134	92	168	49	77	233	0	1,085			
	コンサート・ワークショップ等	216	368	669	969	129	37	177	247	180	45	88	168	3,293			
	学校プログラム・実習等	0	68	310	152	101	71	51	151	181	187	19	0	1,291			
	さや堂イベント	2,026	3,871	3,777	839	0	0	0	0	0	29	1,972	0	0	12,514		
その他利用者計		3,419	5,715	6,185	3,732	2,547	1,752	1,987	2,033	1,962	4,574	1,610	1,364	36,880			
利他施設利用者	託児ルーム	0	1	0	6	6	0	3	0	4	0	4	0	24			
	ミュージアムショップ売上人数													0			
	アンテナショップ売上人数	383	482	638	673	653	1,261	2,489	1,396	750	836	2,592	286	12,439			
	レストラン来客数	217	343	402	174	138	367	584	328	257	232	560	277	3,879			
	カフェ来客数	361	577	668	769	622	657	852	614	468	561	876	593	7,618			
バル来客数	92	140	150	199	0	178	158	144	116	74	161	135	1,547				
他施設利用者計		1,053	1,543	1,858	1,821	1,419	2,463	4,086	2,482	1,595	1,703	4,193	1,291	25,507			
美術館利用者総計		8,455	15,073	17,046	13,581	13,411	14,964	26,189	18,885	15,607	31,376	32,544	17,940	225,071			

千葉市民ギャラリー・いなげ
令和4年度事業年次報告書

(公財) 千葉市教育振興財団

I 事業

令和4年度は多くの市民に親しまれる企画展を開催するとともに、講習会及びイベント等を企画・運営し、「地域アート・文化の拠点」として地域に根ざした美術文化の発信に一層努めました。

また、地域や各教育機関等と連携するとともに、ボランティア等の市民と協働し、当ギャラリーの円滑な運営に努めました。

新型コロナウイルスの影響で中止せざるを得ないものもありましたが、開催方法を工夫し、できる限り事業を開催するようにしました。

1 指定管理受託事業

(1) 展示事業 () 内は目標数

ア 企画展1

展示事業名	千葉ゆかりの作家展
期 間	令和4年6月8日(水)～6月26日(日) 17日間
内 容	第18回千葉市文化新人賞を受賞した千葉市在住の土門大士氏の絵画作品展を開催しました。旧神谷伝兵衛稲毛別荘も第2会場として利用しました。
入館者数	616人(700人)

イ 企画展2

展示事業名	世界児童画展千葉県展
期 間	令和2年8月2日(火)～8月7日(日) 6日間
内 容	「公益財団法人 美育文化協会」と共催で、「第52回世界児童画展」の優秀作品と千葉県の入選以上の作品約200点を展示しました。千葉市内の入選校は21校でした。 (小学校) 平山小・川戸小・幕張南小・幕張小・犢橋小・轟町小・千草台小・磯辺第三小・土気南小 (中学校) 加曽利中・花園中・生浜中・稲毛中・千草台中・大宮中・幕張西中・都賀中・緑が丘中・山王中・朝日ヶ丘中・おゆみ野南中
入館者数	626人(700人)

ウ 企画展3

展示事業名	千葉市中学校美術部展
期 間	令和4年8月10日(水)～8月21日(日) 11日間
内 容	市内中学18校の美術部合同展。平面、立体、オブジェなど約400点の若さみなぎる作品が展示されました。生徒、保護者ばかりでなく市外からも多くの入館者があり好評でした。 (参加校) 葛城中・緑町中・蘇我中・松ヶ丘中・白井中・稲毛中・土気中・草野中・幕張西中・都賀中・天戸中・泉谷中・幕張本郷中・磯辺中・稲毛高附属中・真砂中・千葉大附属中・稲毛国際中等教育学校
入館者数	677人(700人)

エ 企画展 4

展示事業名	第6回いなげ八景水彩画コンクール展
期 間	令和4年11月12日（土）～11月27日（日） 14日間
内 容	「いなげお話し会」で選定された「いなげ八景」をテーマにした水彩画の展覧会。小中学生部門37点、一般部門56点の応募があり、市長賞2点、理事長賞2点、稲毛賞2点、市民ギャラリー・いなげ賞12点、入選75点を展示しました。
入館者数	895人（800人）

オ 企画展 5

展示事業名	ギャラリー・いなげ新春展
期 間	令和5年1月4日（水）～15日（日） 11日間
内 容	当ギャラリーで講習会等の指導をされている地域の作家による小品展を開催しました。藤森睦、大山直人、糟谷隆子、河瀬蛙友、喜田英子、豊田貴美子、山田智恵子、三笠晃裕、ムラカズユキ、本沢秀子、米澤玲子、青柳光枝、福山歩由美、島田雅照、香焼直美、平田恵、小川照夫、松村天李、猪俣正栄の19氏に参加いただきました。
入館者数	686人（800人）

カ 企画展 6

展示事業名	創造海岸いなげ展
期 間	令和5年2月2日（木）～19日（日） 16日間
内 容	様々なジャンルで活躍する千葉ゆかりの作家3名による作品展。林美蘭氏（絵画）ヨシミツ氏（彫刻）木内あかり氏（銅版画）を紹介しました。
入館者数	637人（800人）

(2) 講習会等 () は目標値

ア 講習会等 1

講習会名	春のスケッチ会
期 日	令和4年4月30日（土）
参加者	19人（20人）
内 容	幼児から大人まで気楽に参加できる写生会で、ギャラリー庭園、松林、ゆかりの家に分かれ、半日ゆったり絵を描きました。密を避けるため募集人数を減らし、庭園で開会式を行いました。 講師 瓜生剛氏氏（高校美術教師）、NARAMIX 氏（美術家）

イ 講習会等 2

講習会名	教職員を対象とした画材研修会
期 日	令和4年7月27日（水）
参加者	市内在勤の小学校図工担当教員 20人（20人）
内 容	ぺんてる株式会社の大塚義孝氏を講師に招き、コロナ感染対策題材も含め、ク

	レヨン・コンテ・絵具等の多様な使い方を専門家から学ぶことができました。密を避けるため少人数で二つの講座に分けて実施しました。
--	--

ウ 講習会等 3

講習会名	教職員実技研修会
期 日	令和4年7月28日(木)
参加者	市内在勤の小学校図工担当教員 9人(20人)
内 容	小学校低学年から高学年までの題材として使える発泡ウレタンを使った表札やウエルカムボードをつくりました。密を避けるため定員を減らし、少人数に絞って実施しました。講師は宮本善紀氏(中学校美術講師)

エ 講習会等 4

講習会名	夏休み子ども美術講座
期 日	令和4年7月30日(土)、31日(日)
参加者	地域の小学生17人(20人)
内 容	プラスチックの型を使い、くりぬいてある部分にソフトパステルの粉を指で塗りこんでいくという方法で、ひまわりの花のイラストを描きました。密を避けるため募集人数を減らして実施しました。講師はパステル画家の青野広夢氏。

オ 講習会等 5

講習会名	秋休み子ども美術講座 「いろとひかりであそぼう」
期 日	令和4年10月8日(土)・9日(日)
参加者	地域の小学生 14人 (20人)
内 容	LEDライトで照らされる灯ろうのようなきれいな作品をつくりました。 密を避けるため募集人数を減らして実施しました。 講師は地域在住のデザイナーNAMIKI氏

カ 講習会等 6

講習会名	秋のスケッチ会
期 日	令和4年10月29日(土)
参加者	幼児～大人 23人(20人)
内 容	秋晴れのすばらしい天気の中、春のスケッチ会同様に、ギャラリー庭園、松林、ゆかりの家に分かれ、半日ゆったり絵を描きました講師 瓜生剛氏(高校美術教師)、武藤亜希子氏(美術家)

(3) 旧神谷伝兵衛稲毛別荘の活用事業

ア 活用事業 1

講習会名	「日本のワイン王神谷伝兵衛の足跡」の上映会
期 日	上映期間 令和4年11月12日(土)～11月27日(日)
内 容	神谷伝兵衛の紹介動画として、神谷伝兵衛の足跡をまとめた動画を1階洋間にて繰り返し上映しました。その後ギャラリーでも上映し、さらに、多くの人に別

	荘を知ってもらうためにその動画をユーチューブで配信しました。
--	--------------------------------

イ 活用事業2

講習会名	千葉ゆかりの作家展の展示会場
期 日	令和4年6月8（水）～6月26日（日）
内 容	千葉ゆかりの作家展では、土門氏が日々心の中に現れる風景や感情を色鉛筆で木片に描いた小品を第二会場の別荘に展示しました。

2 展示室および制作室の貸し出し

制作室利用者、展示室利用者、展示観覧者の誰もが快適に施設を利用できるよう、きめこまやかなサービスを提供するように努めました。

また、条例の規定に基づく条件（利用条件・利用料金）により貸し出し業務を行いました。

◎利用率

展示室	利用率実績	制作室	利用率実績
第一展示室	98.3 %	第一制作室	59.7 %
第二展示室	88.0 %	第二制作室	65.3 %
第三展示室	77.9 %	第三制作室	38.3 %
展示室全体	86.6 %	制作室全体	54.4 %

3 「旧神谷伝兵衛稲毛別荘」の公開

「旧神谷伝兵衛稲毛別荘」の来館者に対しては、以下のようなサービス・配慮を行いました。

- ① 例年団体利用者で希望がある場合 学芸担当と所長が解説していましたが、令和3年度に続き令和4年度も新型コロナの感染リスクを下げるため中止しました。
- ② 常に担当者を1名配置し、良好な衛生環境、美観に心がけ、利用者の妨げにならないよう配慮しつつ、日常清掃及び定期特別清掃を実施しました。
- ③ 旧神谷伝兵衛稲毛別荘入館者数

年 度	令和4年度	目標値
入館者数	7,289人	11,500人

4 千葉市民ギャラリー・いなげの自主事業

自主事業は、美術の振興を目的にした指定管理受託事業を補うとともに、当施設の利用促進を図る内容で実施しました。

(1) 講習等 () 目標値

①

講習会名	山口マオ版画ワークショップ
期 日	令和4年6月
参 加 者	(15人)
内 容	新型コロナ感染拡大防止のため中止

③

講習会名	写真講座 カメラを通して発見する身近な世界
期 日	令和4年9月3日(土)
参加者	高校生～大人 9人(20人)
内 容	旧神谷傳兵衛稲毛別荘を全体のテーマとし、それぞれの視点で写真を撮影した。受講生が撮影した写真(画像)をパソコンに取り込み、プロジェクターで投影しながら丁寧な講評がなされ、好評でした。講師 白井綾氏(写真家)

③

講習会名	写真講座 夜景を撮る
期 日	令和4年11月 稲毛あかり祭夜灯の開催日
参加者	(20人)
内 容	稲毛あかり祭よとぼしが中止になったため中止

④

講習会名	OH!マイスタンプ
期 日	令和4年12月17日(土)・18日(日)
参加者	小学生とその保護者 26人(24人)
内 容	スタンプ消しゴムを彫って印の部分を作り、印紐の小さな角材をテープやシール等いろいろな材料から選んで周囲を飾りました。子供だけでなく、保護者の方も集中して取り組み、大変好評でした。講師は平野正春氏(千葉市民ギャラリー・いなげ所長)。

⑤

講習会名	色であそぼう〇〇どうぶつ
期 日	令和5年2月25日(土)・26日(日)
参加者	幼児から大人 17人(16人)
内 容	7色のアクリル絵具から好きな色を選んで筆を回転させる技法を使って色を塗りパンダを完成させました。並行して共同作品の制作も行いました。今回も子どもから大人まで参加者があり、子どもも大人も皆集中して楽しく作品を作ることができました。講師は稲毛出身の画家・デザイナーのNAMIKI氏。

5 ボランティアの組織と活用

(ア) ボランティアの組織と活用

①芸術ボランティア(学校教員8人、その他4人 計12人)

市内在住・在勤の美術担当教師や主婦などによって組織し、当ギャラリーの講座、イベント等に協力をいただきました。

②花壇ボランティア

(稲毛区民2人 若葉区民1人 計3人)

6 その他「千葉市民ギャラリー・いなげ」の目的を達成するための業務

(1) 広報活動の推進

①ホームページの充実

- ・ ブログ、ツイッターでの発信
- ・ web 上からの問い合わせフォーム設置
- ・ 他団体ホームページ 千葉市観光協会「千葉市観光ガイド」
千葉市観光プロモーション課
マイプレ
いこうよ
アミーカ

②マスコミの活用

- ・ 記事が掲載された新聞 12(10) (千葉日報、読売、産経、東京、地域新聞等)
- ・ 雑誌、フリーペーパー15(15) (ぐるっと千葉、アミーカ等)
- ・ テレビ・ラジオ 4(6) (日本テレビ、千葉テレビ等)

③広報誌「海気通信」の発行

取材源の「いなげお話し会」が中止のため発行できず

④「いなげ八景散策マップ」(事業計画の概要裏面)の発行

(2) 地域との連携

①いなげ八景散策マップ

当ギャラリー周辺の関連施設や商店街等と連携し、いなげ八景散策マップを作成することで、周辺施設の利用促進に努めました。

②いなげ八景ツアー

地域のボランティアガイドとともに徒歩でいなげ八景を巡りました。八景すべての場所に立ち寄り、学芸員やボランティアガイドが丁寧に説明をしました。7人参加。

④ 地元の町おこし行事 稲毛あかり祭「夜灯(よとぼし)」が昨年度に引き続き中止となった。

例年11月の「夜灯(よとぼし)」の会場の一つとなり、ギャラリーの庭園で灯ろうの夜間展示をしていたが昨年度同様に中止としました。

⑤ いなげお話し会 中止

⑤ 地域学校との連携

a 小学校との連携

- ・ 世界児童画展参加9校
- ・ 近隣学校児童生徒作品展参加2校

b 中学校との連携

- ・中学校美術部展参加校 17 校
- ・世界児童画展参加校 12 校
- ・近隣学校児童生徒作品展参加 1 校
- c 公民館との連携
 - ・稲毛公民館との連携 水彩画教室「いなげ八景を描く」
5/7、14、21の全3回。15人参加。
 - ・都賀公民館との連携
アートでコミュニケーション「椅子のリメイク」と「等身大アート」成果展 9/7～18
 - ・小中台公民館・幕張公民館との連携
色であそぼう〇〇どうぶつ合同成果展 3/7～19

II 施設管理

1 利用者数・利用状況

(1) 施設活用事業

区 分	展 示 室	制 作 室	計
開館日数(日)	308	308	
利用団体数(団体)	50	33	83
入館者数(人)	12,966	7,756	20,722

(2) 公開管理事業

区 分	旧神谷伝兵衛稲毛別荘
開館日数(日)	308
入館者数(人)	7,289

2 利用制限実施状況

まん延防止等重点措置等、新型コロナ感染拡大防止のため

令和4年4月1日～6月9日 20:00～21:00の利用制限

年間を通じて各諸室の利用は定員の50%以内

3 不利益処分状況 ありません

4 事故報告 ありません

5 モニタリングの実施状況

(1) 「千葉市民ギャラリー・いなげ利用者懇談会」を開催

施設に対する評価や新たなニーズの把握等を目的として、12月1日に実施しました。地域の小中学校関係者・地元商店街・地域NPO関係者・利用者代表・指定管理者でメンバーを構成しました。

(2) 利用者アンケート

1,058人からアンケートをいただきました(詳細は月次報告)。

(3) 意見箱による意見・要望の収集をしましたが、意見・要望はありませんでした。

(4) 講座利用者アンケートを行いました。ご意見は次年度の計画に反映させました。

6 業務改善状況

ロビーの活用 ロビーを整備し、ミニ企画展を開催しました。

4月	千葉市民ギャラリー・いなげ 収蔵作品展	5月	春のスケッチ会成果展 (スライド上映)	6月	稲毛八景ツアーの報告スラ イド上映
7月		8月	企画展で使用 (世界児童画展) 夏休み子ども美術講座 の成果展 (スライド上 映)	9月	都賀公民館とのコラボ企画 の作品展示
10月	秋休み子ども美術講座の成果 展 (スライド上映)	11月	第6回いなげ八景水彩 画コンクール展	12月	神谷傳兵衛紹介スライド上 映
1月	企画展で使用 (ギャラリー・いなげ新春 展:サークル講師の作品展) (新春美術小品展:千葉市 教員OBの作品展)	2月	企画展で使用 (近隣学校児童生徒作 品展)	3月	自主事業「色であそぼう○ ○どうぶつ」の成果展(幕 張・小中台公民館とのコラ ボ企画展)

7 利用料金その他の収入の状況に関する事項

- (1) 利用料金収入状況 (詳細は別紙参照)
- (2) 自主事業収入状況 (詳細は別紙参照)

8 管理業務の実施に要する経費の支出の状況に関する事項

- (1) 経費支出状況 (別紙参照)

9 維持管理業務

(1) 保守管理業務実施状況

予防保全策を基本とし、関係法令を遵守することはもちろん、物理的劣化等による事故等の予防だけでなく、施設の機能及び性能を最大限活かせるよう保守管理を行いました。

建築基準法第12条に規定されている建築物及び建築設備の定期検査を実施しました。

建造物及び敷地内を安心して利用できるように、日常的に点検を行い、施設の安全管理に努めました。また、点検重要箇所、危険箇所をリスト化して、日常点検者とは別の者が定期的にチェックを行いました。

別荘棟2階床柱に虫食いの痕跡が見られたため、虫害状況を定点観察し、千葉市へ定期的に報告しました。

(2) 清掃業務実施状況

①内容与方法（頻度等）

日常清掃・・・共用部分、専用部分、外回りを午前8時より午後4時まで行いました。

定期清掃・・・日常清掃で実施しにくいギャラリー棟、別荘棟の床面とガラス面は原則として休館日に行いました。（年3回）

その他清掃・・・清掃中に気がついた部分についても必要に応じ清掃を実施しました。

②清掃状況の確認方法

日常清掃・・・委託清掃作業員が作成した作業日誌の提出を受け確認しました。

定期清掃・・・提出された作業報告書をもとに、巡回して確認しました。

(3) 警備業務実施状況

8時から21時まで、職員及び委託事業者職員が警備しました。21時から翌朝8時まで、機械警備委託により、施設を警備しました。いずれの場合も、非常時連絡網を整備するとともに、異常時発生記録を記載していますが、特に重大な事例はありませんでした。

(4) 設備機器管理業務実施状況

施設の機能を維持するとともに、利用者が快適に施設を利用できるよう良好な環境を保つため、早期発見、早期対応による効率的な設備機器の管理を行いました。

①空調設備、消防設備、電気設備等の法定点検及び初期性能・機能保持点検のため、年1回以上運転中の機器を停止し、外観点検、機能点検、機器動作特性試験や整備業務を委託し、現状のチェックを行いました。なお、その際には職員が同行して責任体制を明確にしました。

- ・職員が設備機器の日常チェックを実施しました。

- ・日常チェックの結果、異常が見つかった場合には、早急に委託業者に連絡して異常箇所の点検を行い、利用者に支障が生じないようにしました。

(5) 備品等保守管理業務実施状況

備品については、備品台帳を整理し、貸し出し備品については、返却時に職員がチェックすることとしています。

①備品の管理

施設における活動に支障をきたさないよう、備品の管理を行いました。

②備品台帳の作成・管理

備品の管理にあたっては、備品台帳を作成し、備品台帳に記載する事項は、品名・規格・金額（単価）・数量・購入月日・耐用年数等としました。

(6) 修繕業務実施状況

①小規模な修繕 指定管理者で対応できるものは速やかに行い、その他は千葉市へ報告後、専門業者に依頼しました。

②外壁・機械設備等の経年劣化や老朽化については、長期修繕計画を策定し千葉市へ報告しました。

(7) 敷地内の植栽管理に関する業務

敷地内の植栽については、来館者の目を楽ませるよう適宜手入れをし、池の清掃も定期的に行いました。

(8) 駐車場管理業務

駐車を管理するにあたっては、利用者に必ず入庫時間とナンバーを記入してもらい、混雑時の調整を行っていました。

- (9) その他の業務実施状況
特にありません。

指定管理者自己評価(令和4年度)

評価項目	評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保	C	
使用申請の受付		
期間前使用申請の適切な受付		
関係法令等の遵守 リスク管理・緊急時対応		
2 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	
管理運営の執行体制		
必要な専門職員の配置 従業員の能力向上		
(2) 施設の維持管理業務	C	
施設の保守管理 設備・備品の管理・清掃・警備等		
3 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	C	
開館時間・休館日		
利用料金設定・減免 利用促進の方策		
(2) 利用者サービスの充実	C	
利用者への支援 利用者意見聴取・自己モニタリング		
(3) 施設における事業の実施	C	
施設の事業の効果的な実施 自主事業の効果的な実施		
4 その他		
市内業者の育成	C	
市内雇用への配慮		
障害者雇用の確保		
施設職員の雇用の安定化への配慮		

【評価の内容】

- A: 管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B: 管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C: 概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D: 一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E: 管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。